



「海に落ちたら『浮いて待て!!』」

～唐津海上保安部での安全教室（1／21）～

高島小では、海での活動（魚釣り、ウニ採り、稚魚の放流など）がたくさんありますし、ふだんの遊びでも、子供たちは海の近くに行くことがあるようです。そうした時にもし海に落ちたらどうしたらよいか、唐津海上保安部の方に大切なことを教えていただきました。



巡視船『まつうら』全長:56m、幅:8.5m

- ① 顔を空に向けて背浮きになる。
- ② 落ち着いて体の力を抜く。
- ③ 息を吐くのをおぼろにする。
- ④ あごを上げて手足を大の字にする。

救命胴衣も股下の紐をきちんとつけておかないと海に落ちた時に脱げてしまうことや、救命胴衣に付いている笛の利用の仕方も教えていただきました。また、沿岸警備を行っている船に乗せてもらったり放水をさせてもらったりするなど、めったにできない体験をすることができました。

猛威を振るうオミクロン株

新型コロナウイルス感染症の第6波では、子供の間で感染が広がっています。唐津市内のいくつかの学校で、クラスターが発生したり学級閉鎖をしたりしています。どこの学校で感染者が出てもおかしくない状況で、高島小でも、これまで以上に感染防止対策に力を入れて対応しているところです。それぞれのご家庭でも感染防止対策を強化されていることと思いますが、オミクロン株は感染のしやすさに特徴がありますので、再度、感染防止対策の確認をお願いいたします。

- 手洗い、うがい、手指の消毒をこまめに行う。
- できるだけ頻繁に部屋の空気の入れ替えをする。
- 子供にかぜ症状がある場合は登校を控え、病院に行く。
- 家族の誰かがかぜ症状がある場合も登校を控える。

学校行事等で子供たちの様子を保護者の皆様に見ていただきたいのですが、保護者の皆様にはまん延防止等重点措置が実施されている中での対応をお願いしています。ご理解、ご協力の程よろしくをお願いいたします。

《2月の主な行事》

- 14日（月） わかめの摘み取り作業
- 18日（金） 持久走大会
- 25日（金） わかめの加工作業（PTA主催）
- 26日（土） 卒業制作活動（PTA主催）